



# はだの 議会だより

第251号

令和6年(2024年)2月11日(日)  
発行: 秦野市議会 編集: 議会報編集委員会  
〒257-8501 神奈川県秦野市桜町一丁目3番2号  
☎0463-82-9652 秦野市議会



こちらからも  
アクセスできます

議会だよりへの意見をお待ちしております



## 主な内容

- ◆ 議案審議 1・6面
- ◆ 一般質問 2・3・4・5面
- ◆ 陳情・意見書 5面
- ◆ 議会の動向 6面
- ◆ 審議結果一覧表 8面
- ◆ 第1回(3月)定例会議日程 8面

## 第4回(12月)定例会議

# 放置車両などの早期解決に向けた禁止行為を規定

第4回(12月)定例会議は、11月30日から12月19日までの20日間の日程で開催されました。  
この定例会議では、条例の一部改正など市長提出議案等19件(うち、報告1件)のほか、議員提出議案1件、委員会提出議案2件などを審議しました。



表丹沢の山並みを背に紅梅が咲き誇っています(撮影者・栗原正行さん)

## 議案審議

(議案審議は6面にも掲載)

### 認定外道路での禁止行為や監督処分などを明文化

議案第60号 秦野市道路条例の一部を改正することについて

#### ▼要旨

①道路法の適用を受けない認定外道路における禁止行為、監督処分などに関する規定や、監督処分による市長の命令に従わない者に対する過料の規定を新設すること

②道路構造令の一部改正により、自転車通行帯や歩行者利便増進道路の規定を新設するとともに、既存の交通安全施設に自動運行補助施設を追加し、自転車道の設置要件に設計速度が時速60以上の道路を対象とする規定を追加するため、改正するもの。

なお、この条例は、公布の日から施行するもの。

▼付託委員会  
環境都市常任委員会

### 子育て世帯の経済的な負担軽減へ

議案第59号 秦野市国民健康保険条例の一部を改正することについて

#### ▼要旨

全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う地方税法施行令の一部改正により、出産する被保険者に係る産前産後期間相当分の所得割額および均等割額を減額するため、国民健康保険条例について所要の改正をするもの。

なお、この条例は、令和6年1月1日から施行するもの。

▼付託委員会  
文教福祉常任委員会

▼委員会での主な質疑

▼委員会での主な質疑・要望

問 道路法の適用を受けない赤道などに車両が長年放置され、撤去に苦労した事案が発生したとのことであるが、同様の事案の早期解決のため、本改正によって可能となる対応はどのようなものか。

答 認定外道路における禁止行為を明確に位置付けることで、道路の構造や交通に支障を及ぼすおそれのある事案が発生した際に、行政指導、監督処分、行政代執行法に基づく代執行といった課題解決のためのプロセスを速やかに行うことが可能となる。

要望 今後、市民などの生活に多大な影響を及ぼす同様の事案が発生した際は、警察とも連携を図りながら早期解決に努めてほしい。

問 歩行者利便増進道路を市が整備するものか。

答 出産予定のある人については、就業させてはならない期間を労働基準法で規定しており、その期間を設定しているものである。また、出産は、妊娠85以上の分娩を指すものであり、死産、人工妊娠中絶を含む流産および早産の場合も減額の対象となる。

▼採決の結果  
委員会 原案可決(賛成全員)  
本会議 原案可決(賛成全員)



歩行者利便増進道路イメージ(国土交通省ホームページより)



次世代育成支援に向けて

広報+ デジタル版 議会だより

記事ごとにスマートフォンやパソコンの画面に合わせて読みやすく表示します。ぜひご利用ください。

アプリ、ウェブともに通信費は利用者負担となります。

ダウンロードはこちらから▶

# 一般質問



一般質問は、12月12日、13日、14日の3日間行われ、19人の議員が登壇しました。  
 一般質問は、2面から5面に掲載しています。(質問者の文責により、質問と答弁の要旨を掲載)  
 なお、各議員の記事にある二次元コードを読み込むと、一般質問の動画を視聴できます。(通信費は利用者の負担となります。)



## 保育の質の向上のために 保育士の配置基準の改善を



**ともにつくる** 古木 勝久  
**一 子ども・子育て支援について**  
**問** 令和5年9月定例会月会議で、保育士の配置基準は、本市のような一般市では市単独で定められないという答弁だった。県の見解では配置基準は一般市でも定めることが可能とのことである。改めて見解を伺いたい。古木 勝久  
**答** 他市が定めている配置基準は本市が現在進めている補助基準の見直しと目的が同じである。  
**問** 保育士の配置基準を改定することは保育の質を高めることである。制度上、十分可能だと考えるが、どうか。  
**答** 補助基準の見直しを行っており、その中で検討を進めていく。  
**意見** 保育士の人材不足を的確に分析し、一刻も早く配置基準の見直しをすべきだ。  
**二 社会教育と地域コミュニティについて**  
**問** 本市は公民館が本来の機能を失い、貸館化しつつある。公民館には専門職あるいは専門職に準じるような職員配置が望まれると思うがどうか。  
**答** 館長が研修などを通じてさまざまな刺激を受けて、公民館の事業に生かすよう取り組んでいる。



表丹沢の登山口 渋沢駅北口の様子

**創和・市民** 小山田 良弘  
**一 小田急線4駅周辺のまちづくりについて**  
**問** 小田急線4駅周辺のまちづくり創造プロジェクトの概要と組織の設置状況はどうか。  
**答** 活力あふれるにぎわいづくりを目指して懇話会を組織し、アイデアを出し合っている。また、秦野駅北口周辺にぎわいのあるまちづくり協議会を設置し、懇話会からの提案について実現の可能性を議論している。  
**要望** まちづくりは人づくりが大事であるため、次世代につながるリーダーを育成してほしい。  
**問** 4駅周辺の特徴をどのように捉えているか。  
**答** 鶴巻温泉駅は温泉・癒し、東海大学前駅は若さ・学生、秦野駅は川とまちの一体化、渋沢駅は表丹沢の登山口としての特徴を生かすにぎわいづくりをしていきたい。  
**問** 駅前広場や駅周辺再整備の課題や計画について考えはどうか。  
**答** バスやタクシーと一般車の交錯や歩行者の乱横断、エスカレーターやエレベーターの老朽化、ベ



## 小田急線4駅の特徴を生かし、将来に期待の持てる魅力あるまちづくりの推進を



保育士の配置基準の見直しを

**ともにつくる** 桑原 昌之  
**一 小学校における「新たな学びのスタイル」への転換について**  
**問** 「新たな学びのスタイル」への取り組みはどのようか。  
**答** 「教員が一斉に教える」から「子どもたちが自ら学ぶ場の提供」という学習スタイルへの転換を図るため、児童・生徒の非認知能力や学習の定着度合いにも着目している。  
**問** どのような経緯で発案され、また、今後の方向性はどのようか。  
**答** NPO法人湘南ベルマーレスポーツクラブから、本市と協力して天然芝のグラウンドを整備したいとの申し出があった。今後、本格的な施設整備と管理運営などの検討・調整を行う。  
**要望** 多くの市民の声を聞きながら慎重に進め、全世代が健康的で元気が一番で暮らせるまちを目指している。



## 生きる力を育む「新たな学びのスタイル」への転換を



**公明党** 間地 薫  
**一 高齢者施策について**  
**問** 本市は、高齢者が移動しやすい環境づくりを推進するとしているが、バスなどの運転士不足が問題となっている中、現在行っている移動支援の経緯はどのようか。  
**答** 地域からの要望でアンケート調査を実施し、試験的運用を経て、現在、3団体が活動している。菩提買物支援隊は、その活動が評価され、令和5年9月に内閣府より表彰された。  
**要望** 現在活動している団体をモデルとして、各地域で活動が広がるよう、より一層の周知と後継者育成の取り組みをしてほしい。  
**二 感染症対策について**  
**問** 带状疱疹の予防にはワクチン接種が有効と思われるが、接種費用助成に向けて、本市の今後の方向性はどのようか。  
**答** 国や県の動向、近隣市町村の状況を注視するとともに、本市での罹患者の状況や副反応について、情報把握に努めていく。  
**三 自治会のデジタル支援について**  
**問** ※「いちのいち」の自治会加入数の推移と利用状況はどうか。  
**答** 加入数は増加しているが、利用している自治会はまだまだ少ない。今後、さらなる周知や出前講座による説明を行っていく。  
**要望** 広く活用するには会員の協力が必要である。自治会役員の負担が減り、多世代間のつながりができるように周知をお願いしたい。



柔軟で創造的な学習空間の実現を

**市民との情報共有について**  
**問** 市民との情報共有はどのようか。  
**答** 広報はだのやホームページ、SNSなど、さまざまな媒体を活用した情報発信に努めている。  
**要望** 情報をより多くの市民に届け、受信し、みんなで行く秦野につなげるよう、尽力してほしい。

**高齢者が移動しやすい環境整備を**  
**問** 本市は、高齢者が移動しやすい環境づくりを推進するとしているが、バスなどの運転士不足が問題となっている中、現在行っている移動支援の経緯はどのようか。  
**答** 地域からの要望でアンケート調査を実施し、試験的運用を経て、現在、3団体が活動している。菩提買物支援隊は、その活動が評価され、令和5年9月に内閣府より表彰された。  
**要望** 現在活動している団体をモデルとして、各地域で活動が広がるよう、より一層の周知と後継者育成の取り組みをしてほしい。  
**二 感染症対策について**  
**問** 带状疱疹の予防にはワクチン接種が有効と思われるが、接種費用助成に向けて、本市の今後の方向性はどのようか。  
**答** 国や県の動向、近隣市町村の状況を注視するとともに、本市での罹患者の状況や副反応について、情報把握に努めていく。  
**三 自治会のデジタル支援について**  
**問** ※「いちのいち」の自治会加入数の推移と利用状況はどうか。  
**答** 加入数は増加しているが、利用している自治会はまだまだ少ない。今後、さらなる周知や出前講座による説明を行っていく。  
**要望** 広く活用するには会員の協力が必要である。自治会役員の負担が減り、多世代間のつながりができるように周知をお願いしたい。

**病気に負けない体づくりをするために  
市民の免疫力向上に向けた取り組みを**  
**みらいを変える** 中村 知也  
**一 市民の免疫力向上について**  
**問** 全国的に夏場のインフルエンザの流行や带状疱疹・じんましんなどの免疫力低下時に起こる症例の増加が見られるため、薬に頼らず、病気に負けない体づくりをすることが重要と考える。市民の免疫力向上のために、本市で行っている取り組みと周知はどのようか。  
**答** 免疫力向上につながるため、食に関する健康増進事業を多数実施している。健康寿命を延ばすにも、食は重要であるため、一人一人が実践できる正確な情報を迅速に発信し、周知を図っていく。  
**要望** 市民の日常生活に生かせるような健康に必要な知識の普及啓発、情報発信を行い、自発的に健康増進に取り組めるよう、努めてほしい。  
**二 都市農業の活性化について**  
**問** 地産地消や有機農業の取り組みは、市民の健康向上を目指すためにも、必要な事業と考える。有機農業の推進には、販路や農地の確保などの課題があるため、支援をすべきと考えるが、どうか。  
**答** ※有機JASの取得を目指す団体に対し、支援を開始した。また、有機転換推進事業に取り組む農業者の支援は、令和6年度に向け、県に予算要望をしている。  
**意見** 慣行農業の農作物より販売価格の面で不利になる有機農業に必要なことは、食や健康に関心が高く、購買行動をとる市民の数を増やすことである。



## 病気に負けない体づくりをするために 市民の免疫力向上に向けた取り組みを



**菩提買物支援隊 協定締結の様子**  
**問** 菩提買物支援隊の協定締結の様子はどうか。  
**答** 協定締結式が行われ、菩提買物支援隊の活動が評価された。



食を通じた病気に負けない体づくりを

**議長公務 (12月~1月)**  
 議長の主な公務についてお知らせします。より詳細な公務日程については、市議会ホームページでも公開しています。

横山 むらさき 議長

〇12月  
 3日(日) 第19回はだの丹沢水無川マラソン大会開会式  
 5日(火) 第76回秦野たばこ祭第2回実行委員会  
 12日(火) 秦野商工会議所役員議員懇談会  
 16日(日) 秦野伊勢原医師会忘年会  
 17日(土) 秦野市・坡州市少年サッカー交流試合開会式  
 21日(木) 令和5年秦野市自治会連合会忘年会  
 28日(木) 令和5年消防団歳末火災特別警戒激励式

〇1月  
 5日(金) 令和6年秦野市新年賀詞交歓会  
 8日(月) 令和6年秦野市はたちのつどい  
 9日(火) 秦野商工会議所令和6年新年賀詞交歓会  
 14日(日) 第69回秦野市駅伝競走大会開会式  
 16日(火) 秦野市農業協同組合2024年新年賀詞交歓会  
 17日(水) 公益社団法人秦野青年会議所新年賀詞交歓会  
 秦野市農業委員・推進委員親睦会新年会 (副議長代理出席)  
 18日(木) 令和6年NPO法人秦野市薬剤師会賀詞交歓会  
 20日(土) 令和5年度秦野市教育功労者等表彰式  
 令和5年度はだのつ子アワード表彰式  
 23日(火) 秦野警察署武道始式・新春のつどい  
 24日(水) 西地区自治会連合会令和6年賀詞交歓会  
 27日(土) 神奈川県退職公務員連盟新年賀詞交歓会並びに叙勲祝賀会(副議長代理出席)  
 28日(日) 国際交流フェスティバル

会派の表記について …「創和会・市民クラブ」は、略称として「創和・市民」、「ともにつくる秦野」は、略称として「ともにつくる」と表記しています。  
 用語解説 ※いちのいち…小田急電鉄株式会社が開発した、自治会の電子回覧板機能や防犯・防災情報の発信を行うことができる自治会専用のSNSサービスのこと。  
 ※有機JAS…日本農林規格等に関する法律で定められた有機生産基準で生産、加工された食品。農業や化学肥料の使用を極力避け、自然循環機能を活用し生産されていることを示す。



### 渋沢インターチェンジ(仮称)を中心とした渋沢丘陵の計画的な整備



志政会 高橋 文雄

#### 一 渋沢インターチェンジ(仮称)の周辺整備構想について

問 国道246号バイパスは平成8年に都市計画決定し、伊勢原西インターチェンジから秦野中井インターチェンジまで事業化されている。①渋沢インターチェンジ(仮称)周辺の土地利用の方針は、②アクセス道路である渋沢小原線の整備状況はどうか。

答 ①総合計画後期基本計画の中で渋沢丘陵の包括的土地利用を検討する。②県が整備する道路と副知事より回答を得ている。

意見 インター周辺整備計画を策定し効率的な渋沢丘陵にするとともに、既存の福祉施設やみかんハウスなどをスポーツビレッジの計画に入れ適正に配置すべきである。

二 若者の孤独について  
問 コロナの影響により、小・中学生などで自殺者が増加傾向にある。①自殺者の状況は、②小・中学生の不登校の状況は、③孤独な

創和・市民 横溝 泰世



### 誰もが安心して暮らすことができる環境整備へ



一 包括的な支援体制の整備について

問 令和3年に施行された重層的支援体制整備事業は、複雑化・複合化したニーズに対応するため、相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施する事業である。地域共生社会の実現に向けた取り組みをより一層促進するための具体的な手法であり、本市は5年度から本格的に取り組んでいるが、経過はどうか。

答 庁内関係課と分野横断的な連携の強化を図り、複合的な課題や事例の情報共有を行っている。また、2年度に地域共生支援セン

ターを設置して体制を整えた。以前の分野ごとの相談業務からアウトリーチ型の包括的支援を充実していくためには、今後専門的な職員配置の充足を図ることが必要と考えるが、どうか。

答 横断的支援をはじめ当事者に寄り沿った対応をする必要があるため、今後検討していく。  
二 デジタル化におけるコミュニケーションづくりについて  
問 業務の効率化やデジタル化を進める一方、職員間でコミュニケーションのとりやすい環境づくりが大切と考えるが、職員同士の交流を深めるための考えはどうか。

答 上司と職員が対話する機会を



地域共生支援センターがある保健福祉センター



### 市民の命と名水を守れ



ともにつくる 原 聡

#### 一 救急体制について

問 救急車の現場到着時間の延伸傾向や、救急隊の現場滞在時間が30分以上の搬送困難事案の増加に対し、対策はどうか。

答 10年前の現場到着時間と比較すると24秒延伸している現状などを踏まえ、対策としてICT技術を活用した救急医療支援システムの実証実験を行っている。

問 実証実験の結果と今後の取扱いはどうか。

答 現場活動時間では1分01秒で約5%、収容依頼・病院滞在の時



### 子育て環境の充実に向け、教育・福祉・子育て分野でさらなる連携を



#### 一 早期療育の事務手続について

問 発達検査を行うことばの相談室を保護者に紹介する際、所管する障害福祉課を案内することに抵抗があると聞く。受け付けや事務手続などを福祉部からこども健康部に移管できないか。

答 現在関係課で調整を進めており、市民が利用しやすいよう、最適な在り方を検討していく。

二 就学相談について  
問 就学相談件数の推移はどのようか。

答 平成23年度は81件、令和4年度は139件である。

問 市民より面談が遅くなり、見学に余裕がないと聞く。面談に対応する人員が少ないのではないか。

答 令和3年度より、特別支援教育等コーディネーターとして2人任用し、丁寧な支援に努めている。

要望 業務量の見直しを図り、増員も含めて検討してほしい。

三 子育て環境の充実について  
問 一時預かりが充実していない本市の状況で3年保育を望む声は多い。子どもたちの集団生活への適応などの観点からも、公立幼稚園で3年保育が必要と考えるが、どうか。

答 現段階で実施の計画はない。公私連携携幼保連携型認定こども園に移行する中で、3年保育の定員確保に努めている。

要望 公立幼稚園での3年保育が必要であり、特色ある学びを展開してほしい。



本市の消防指令センター

問 ※PFOSなどが検出された井戸を県と共に調査・経過観察しており、数値は現在低下傾向にある。農業用水も湧水調査に加え、関係課で情報共有し公表していく。要望 本物質は基準値もまだ暫定値であるため、対応や対策の情報収集をしっかりと行ってほしい。

二 職員の人材育成について(その2)  
問 複雑・多様化する行政課題の解決に対応するには、戦略的な人材育成が必要と考える。本市の考えはどうか。

答 現在、職員(ひと)づくり基本方針について、国の新たな策定方針の動向も注視しながら、時代に即した戦略的な人材育成計画となるよう見直しに取り組んでいる。

三 地方都市の活性化について  
問 市内にある企業は共に秦野のまちを作り上げていくパートナーであり、企業誘致は、本市にとって大変重要であると思うが、考えはどうか。

答 企業誘致は、進出した企業の直接的な税収だけでなく、幅広く雇用や収入の確保につながるものである。そのため、市民にとって最高かつ優良な企業に本市を選択してもらえよう、誘致活動の強化を市議会と共に図っていきたくと考えている。



子育て環境の充実を



### かなちゃん手形の購入補助と環境に配慮した取り組みを



無所属 石川 潤

#### 一 ※かなちゃん手形の市からの補助について

問 かなちゃん手形の購入補助を実施する場合に生じる経費について、試算はどうか。

答 助成額を4800円と仮定し、人件費を見込んで試算すると、年間約3300万円が必要となり、高齢化などの進行により購入補助を実施することは、慎重に判断する必要がある。

二 有機フッ素化合物による本市への影響について  
問 末広町の個人井戸の地下水から、暫定目標値を超えて検出されているが、その後の経過と対応状況はどうか。

答 乾電池、コイン型のリチウムイオン電池は、月一回の蛍光灯などの日に回収し、ボタン電池と小



### 人も暮らしも街も豊かな秦野へ



公明党 中村 英仁

#### 一 投票率の向上について(その2)

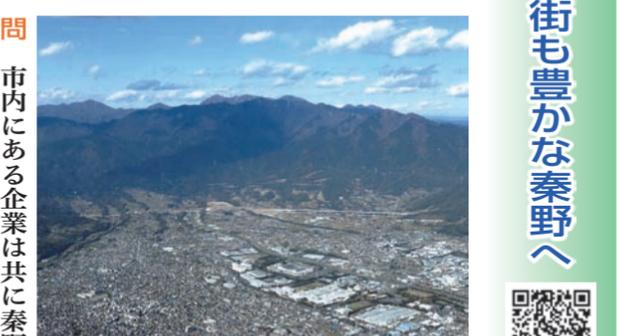
問 投票率が下がっている中、主権者教育が必要と考える。本市の取り組み状況はどうか。

答 主権者教育は社会の重要な位置を占める。そのため、主権者教育の大きな目的である、よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に解決しようとする態度を目標とした活動を進めていきたいと考えている。

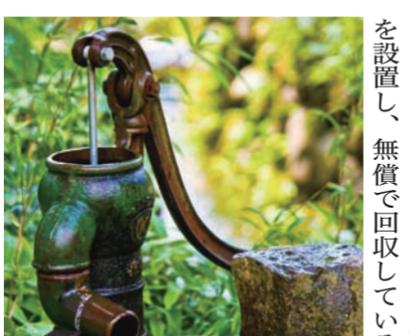
問 市内にある企業は共に秦野のまちを作り上げていくパートナーであり、企業誘致は、本市にとって大変重要であると思うが、考えはどうか。

答 企業誘致は、進出した企業の直接的な税収だけでなく、幅広く雇用や収入の確保につながるものである。そのため、市民にとって最高かつ優良な企業に本市を選択してもらえよう、誘致活動の強化を市議会と共に図っていきたくと考えている。

型充電式電池は処分方法が異なるため回収を行っていない。なお、ボタン電池は小売店に回収用の缶を設置し、無償で回収している。



地域住民と共に豊かな秦野へ



井戸の地下水調査を

本会議はインターネットで生&録中継しています! 多くの皆さまからのアクセスお待ちしております。こちらからアクセス

用語解説 ※PFOS...ペルフルオロオクタンサルホン酸の略称で、フッ素を含む有機化合物の一種 ※かなちゃん手形...神奈川中央交通株式会社が販売する高齢者バス割引乗車券で、この手形を提示すると、神奈中・神奈中グループの一般路線バスがどの区間でも1回の乗車が現金100円で利用できるもの。(空港リムジンバス・深夜急行バス・旅行などの貸切バス・催事輸送などは除く。深夜バスは1乗車200円となる。)

# 一般質問

(一般質問は2面・3面・5面にも掲載)



## かなちゃん手形購入者に電子地域通貨で補助を

無所属 吉村 慶一

高齢者の移動支援について

高齢化率の高い下大槻、南矢名地区のスーパーとドラッグストアが相次いで閉店し、地域の高齢者から、※かなちゃん手形の購入費補助制度の創設を要望された。導入を検討中の※電子地域通貨によって半額補助すれば、厚木市の例を参考に私の試算では、本市で約5千人が利用し、約3千万円の費用はかかるが、約2億5千万円の経済効果を生むことになる。高齢者の買い物支援策として、費用を見込んだ上での予算要求が前提で、その上で検討したい。

担当部署からの、ニーズと効果を見込んだ上での予算要求が前提で、その上で検討したい。

高年齢者の外出は、運動・コミュニケーション・食の改善の効果もあり、実現すれば全国的な話題となつて、本市の魅力につながる。電子地域通貨普及のためにもやってみるべきである。



かなちゃん手形の購入費補助を

## 不登校児童・生徒の学びを止めるな

創和・市民 八尋 伸二

はだのE-Labの機能について

令和5年5月1日に開設された「はだのE-Lab」の機能は、①教育分野におけるデジタル化の推進、②不登校児童・生徒の支援体制強化、③乳幼児教育・保育支援センターの設立準備の3つであるが、本市の不登校児童・生徒数は、どのような状況となっているのか。

本市の不登校児童・生徒数は、小学校では151人で前年度比73

人増、中学校では197人で前年度比39人増となつており、コロナ禍の影響も大きいと分析している。急増する不登校やいじめなどの問題行動に対し、「はだのE-Lab」として今後どのように取り組んでいくのか。



## 年代別にターゲットの細分化を図り 秦野から成功事例をつくる

みらいを変える 大塚 毅

投票率の向上について

選挙管理委員会として、さまざまな啓発を行っているが、市民が分かる新たな取り組みを執行し、投票率の向上に結びつかない点に難しさを感じている。

年代別にターゲットを細分化し、効果検証を行ってはどうか。

年代別の取り組みとその効果の検証、結果を踏まえた実施という流れが重要と考える。

他市の事例の調査研究はしているため、あとは秦野にマッチするものを選び、実行に移すだけである。目標を次の市長選挙に合わせ、外部の意見を取り入れる研究会の設立や市議会と共に成功事例を秦野からつくるべきである。

秦野丹沢スマートインターチェンジと周辺道路の交通について

新東名高速道路の全線開通後は交通量が増加し、現在の数倍となることが予測される。交通量調査の予定と交通安全対策はどうか。

令和10年度頃には、市内の主要な交差点の交通量調査を実施する予定である。市道27号線の早期整備を行い、適切な安全対策を図っていく。特に、通学路は長期的な視点を踏まえた改善要望を提出するよう、各学校と連携していく。

一つ一つ不安を払拭し、市民と地権者の理解を進めてほしい。



不登校児童・生徒の支援を行うはだのE-Lab

「義務教育学校制度」があるが、具体的な進捗が見えない状況であるため、早期の実現をお願いしたい。また、不登校児童・生徒の学びを継続し、学力を維持するために、静岡県磐田市教育委員会が取り組んでいるAIカメラを活用したオンライン授業などを実施し、不登校児童・生徒の学びを止めないようにしてほしい。



年代別の取り組みで投票率の向上を



## 電子メールを活用した市民の意見・要望の実現を

志政会 風間 正子

市民の声への対応について

電子メールで意見などを聴く場合は、誤解や不信感を与えてしまい長期間やり取りが続くことも考えられるが、対応はどのようなか。

電子メールは、誰でも気軽に市政に参加できるメリットがある一方、双方の気持ち伝わりにくいこともあるため、複雑になる場合は、電話で内容を確認し、直接会うことを提案することもある。

お互いに対話の重要性を改めて認識しながら、信頼関係を築いてほしい。

ごみ処理の現状について

令和4年4月に施行された資源循環を推進することによる生活環境の保全などを目的とした「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」についての対応はどのようなか。

早期に一括回収ができるよう、国や他自治体の動向を注視しながら、慎重に進めていきたい。

財政の知識は市民と行政をつなぐ共通言語

無所属 伊藤 大輔

市の借金と貯金について

広報はだの令和5年11月1日号には「10年間で貯金額は20億円増、借金額は123億円減」と記載されている。それぞれの会計区分を統一すべきと考えるがどうか。

一般会計を対象とした使途が限定されない財政調整基金の額を貯金とし、道路や上下水道、学校などの整備などに係る市債の総額を借金として記載している。

上下水道事業は、独立採算の公営企業会計を適用しており、監査委員の決算審査意見書においても、一般会計とは別の冊子で評価している。

直近の令和4年度と平成25年度、企業や団体が市民活動に寄付をする動機として、活動に共感を得ることが大切であり、寄付実績や活動内容などを広く周知すること、新たな寄付につながるものと考える。市民活動の支援方法や使途を分かりやすく伝え、より多くの支援が受けられる仕組みを検討していきたい。

制度のほか、寄付をした企業や団体をPRして、市民活動に対する支援の機運を高めるよう取り組みを進めてほしい。

企業や団体が市民活動に寄付をする動機として、活動に共感を得ることが大切であり、寄付実績や活動内容などを広く周知すること、新たな寄付につながるものと考える。市民活動の支援方法や使途を分かりやすく伝え、より多くの支援が受けられる仕組みを検討していきたい。



## 活力・魅力に満ちた地域のにぎわいづくりを

志政会 川口 薫

室川の活用と地域のにぎわいについて

秦野駅の南側を流れる室川周辺の豊かな自然環境を活用した、地域のにぎわいづくりについて、考えはどのようなか。

湧水を散策する「秦野名水さんぽ」や、くずはの家の講師による「室川とその周辺の自然を学ぶ講座」などを開催した。引き続き、地元関係者と連携、協力関係を築きながら、地域のにぎわいづくりにつなげる魅力発信に努める。

水車をモチーフにした室川周辺のにぎわい創造について検討してほしい。

市民活動の推進について

市民活動に対して寄付をした企業や団体にとって、寄付金などのように活用されたのかは関心事である。また、市が感謝の意を表す上でも活用内容を周知することは重要であると考えるが、見解はどのようなか。



室川周辺を活用した地域のにぎわいづくりを

ら、分別基準など、具体的な事項を委託事業者と協議している。さらに、収集を現在の隔週から毎週にすることも検討している。

児童館の在り方について

利用者が減少している児童館については、公民館などへの機能移転、地元自治会への無償譲渡など、今後の在り方を考え、展開していくべきと考えるがどうか。

時代にあった場所として、児童館の果たす役割などを改めて検討し、地域の声や状況を把握しながら、慎重に進めていきたい。

財政の知識は市民と行政をつなぐ共通言語

度市の内訳をみると、合計で93億円減らした借金のうち、90億円は下水道事業によるものであり、むしろ一般会計の借金は、この10年間で増えている。そのため、借金額だけ全会計を対象とした総額で見せたと考えるがどうか。

指摘のような意図はない。下水道事業会計において借金を減らしたのは、単に設備投資にかかった初期費用を適切な料金をもらい、少しずつ償還していったという性質のもの。それなのに、会計区分が違うものを、このように相対的に一緒に見せることは、意図的ではないにせよ、市民の誤解を招く見せ方である。

令和6年度から掲載方法を変更すべきと考えるがどうか。

今後、検討する。

市町村	任期	市民への負担額
古谷前市政	2006年(118年)1月31日 2018年(130年)1月30日 任期:12年(3期)	93億円減
高橋市政	2018年(平成30年)1月31日 任期:5年(2期)	94億円増

借金額を市民に公表するならば、将来への財政負担額を含めた額を示すべき

用語解説 ※かなちゃん手形…神奈川中央交通株式会社が販売する高齢者バス割引乗車券で、この手形を提示すると、神奈中・神奈中グループの一般路線バスがどの区間でも1回の乗車が現金100円で利用できるもの。(空港リムジンバス・深夜急行バス・旅行などの貸切バス・催車輸送などは除く。深夜バスは1乗車200円となる。) ※電子地域通貨…スマートフォンに専用アプリをダウンロードし、事前に現金をチャージすることで、市内加盟店で買い物などに利用できる通貨



### 中学校給食の食品ロスゼロを目指せ

創和・市民 阿蘇 佳一

#### 一 薬物と詐欺事件について

問 ①令和3年の大麻による検挙者数は5783人、うち若者が1000人で、7年前の16・4倍、②市内の詐欺の認知件数は51件、被害額は約1億1500万円で、被害者の約半数が80歳以上だが、対策はどうか。

答 ①特に若年層に向け、正しい知識の普及啓発に努めている。②関係機関と連携し、一層警戒する。

#### 二 ごみ減量の取組について

問 ①ごみ処理経費は約22億円で、市民一人当たり約1万3600円の負担。一方、収入は1億4000万円の資源物売却がある。その内訳は、②全国の学校給食の食品ロスは年間約60万トナだが本市の状況は、どうか。

答 ①主に、古紙類が3704トナで5928万円、ペットボトルが457トナで4266万円、缶が404トナで3466万円。②令和5年10月までの残渣は約31トナ。今後



中学校給食の残渣ゼロへ



も日々工夫改善に取り組み、残渣ゼロを目指していく。

#### 三 小田急線4駅周辺のぎわい創造について

問 ①東海大学前駅のグルメシティと温浴施設の閉店、②鶴巻温泉駅前のマンション建設計画、③秦野駅舎の空き店舗、それぞれの実態把握はどうか。

答 ①土地所有者が利用を検討中で、温浴施設は学生宿舎の建設を予定。②着工時期は未定。③現在2つの区画で活用策を検証中。

### 市民力により地域活性化につながる取り組みで地域力向上へ

創和・市民 福森 真司

#### 一 生活困窮者への支援につながる仕組みについて

問 物価高騰の状況を踏まえた生活困窮者やひとり親世帯などへの支援の取り組みはどのようか。

答 生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談や就労準備支援、家計改善支援など、生活困窮者に対して包括的な支援に取り組むとともに、子育て世帯への支援に努めている。

要望 市民が安心して日常生活を送り、子どもたちが将来に夢と希望をもって健やかに成長できるように、困り事を抱える市民の実情を把握し、一過性ではない、一人一人に寄り添った支援に引き続き取り組んでほしい。

#### 二 市民力を生かした観光振興の取組について

問 弘法山公園利活用方針の策定をはじめとした、市民力による地



多くの人でにぎわいを見せた市民の日

## 陳情・意見書

### 生徒・保護者の負担軽減のため私学助成の拡充を

令5陳情第18号 国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情

令5陳情第19号 神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情

#### ▼留意

公私の学費格差をさらに改善し、全ての子どもたちに学ぶ権利を保障するため、私学助成の一層の拡充を図るよう国と県に意見書を提出してほしい。

#### ▼付託委員会

文教福祉常任委員会 委員会としての審査状況

委員会としては「高校進学に当たり、公私格差があることは望ましくないため、国や自治体においては、私学助成や就学援助を充実

### 診療報酬と介護報酬の引き上げを

令5陳情第16号 国民の命と健康を守るため、政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充し全ての

域経済の活性化につながるための取り組みはどのようか。

答 市内事業者などによる協議会や、市民団体との意見交換会などを実施し、方針の策定を進めているほか、各事業やイベントに携わってもらうことにより、連携体制の構築に努めている。

要望 本市の魅力である秦野名水など地域固有の資源、ブランドイメージを有効活用して地域の人材が活躍できる場づくりを行い、市民が生き生きと暮らす活力あるまち秦野を目指し、適正な市政運営に努めてほしい。

### 陳情・意見書

### 医師・看護師などの人員確保と公衆衛生体制の拡充を

令5陳情第14号 安全・安心の医療・介護実現のため、人員増と処遇改善を求める陳情

令5陳情第15号 介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求める陳情

#### ▼留意

①医師・看護師・介護職員などの配置基準を抜本的に見直し、大幅に増員すること。また、ケア労働者の賃上げを支援すること、②医療や介護現場における夜勤交代制労働に関わる労働環境を抜本的に改善すること、③新たな感染症や災害対策に備えるため、公立・公的病院を拡充・強化し、保健所の増設など公衆衛生体制を拡充すること、④患者・利用者の負担を軽減することについて、国に意見

#### ▼採決の結果

委員会 趣旨了承(賛成全員) 本会議 趣旨了承(賛成全員)

令5陳情第15号 介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求める陳情

#### ▼留意

①社会保障費を大幅に増やし、必要ときに必要な介護が保障されるよう、介護保険料、利用料、居住費・食費の負担軽減、サービスの拡充など、介護保険制度の抜本的な見直しを行うこと、②利用料2割負担の対象者の拡大、要介護1、2の保険給付外し(総合事業への移行)など、介護保険の利

用に新たな困難をもたらす見直しを実施しないこと、③介護報酬を大幅に引き上げること。また、その際はサービスの利用に支障が生じないよう、利用料負担の軽減などの対策を講じること、④全額公費により、全ての介護従事者の給与を全産業平均まで早急に引き上げること。また、介護従事者を大幅に増やし、1人夜勤の解消、人員配置基準の引き上げを行うことについて、国に意見書を提出してほしい。

委員会 趣旨了承(賛成全員) 本会議 趣旨了承(賛成全員)



書を提出してほしい。

#### ▼付託委員会

文教福祉常任委員会 委員会での審査状況

委員会としては「現場で働く人のことを考えると、本陳情の趣旨は理解できるが、現在、各事業所は人手不足により、人材の確保に苦勞していることを考慮すると、配置基準を見直し、大幅な増員をすることは難しいため、趣旨了承とすべきである。」との意見の一致を見た。

#### ▼採決の結果

委員会 趣旨了承(賛成全員) 本会議 趣旨了承(賛成全員)

令5陳情第15号 介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求める陳情

#### ▼留意

などについては「制度の見直しを行っていることに加え、介護従事者の給与引き上げについても、現在、令和6年の改定に向けて協議されている。2030年代半ばまでに処遇改善や最低賃金の大幅な引き上げを目指していることから、趣旨了承とすべきである。」との意見の一致を見た。

#### ▼採決の結果

委員会 趣旨了承(賛成全員) 本会議 趣旨了承(賛成全員)

本会議と常任委員会の会議録インターネットで閲覧できます

本会議における一般質問や議案審査をはじめ、常任委員会などの会議録を会議録検索システムから検索・閲覧することができます。このシステムでは、発言の全てが検索・閲覧できます。多くの皆さまからのアクセスをお待ちしております。

こちらからアクセスできます▶

議案審議

議案審議は1面にも掲載

デジタル推進課を総務部から政策部に移管

議案第54号 秦野市部の設置に関する条例の一部を改正することについて

要旨

市民の利便性向上と業務の効率化に向け、本市のデジタル化を一層推進する組織とするため、改正するもの。

なお、この条例は、令和6年4月1日から施行するもの。

付託委員会

総務常任委員会

委員会での主な質疑

問 本市のデジタルサービスについては、約7割がクラウドサービスで、残りは自社運用システムとなっているが、組織改正により、システムを管理しながら、デジタル化の取り組みを自ら提案してい

くことは、担当課の業務の増加が懸念され、人員体制の強化を図るべきと考えるが、どうか。

答

部を移管した後も、現在の2担当制を維持しながら、システムの管理について、引き続き対応していく。また、国が進めているシステムの対応が必要であるため、6年度には体制強化を予定しているが、さらなる強化の必要性は、毎年度組織執行体制ヒアリングを実施する中で、検討していきたい。

市民の利便性向上と業務の効率化を図る必要があると考えることから、賛成する。

採決の結果

委員会 原案可決(賛成全員)
本会議 原案可決(賛成全員)

物価高騰対策に係る補正予算を可決

議案第61号 令和5年度秦野市一般会計補正予算(第6号)を定めることについて

要旨

物価高騰の影響を受けている市民と事業者の負担を軽減するため、国の地方創生臨時交付金を活用して実施する事業として、歳入歳出それぞれ1億454万1千円を追加するもの。

採決の結果

本会議 原案可決(賛成全員)

補正予算の概要

Table with 2 columns: 日々の暮らしを守る施策 (1億454万1千円), 地域脱炭素推進事業費 (6,111万6千円), 施設園芸等燃油価格高騰対策事業費ほか1事業 (4,342万5千円)

市議会議員の期末手当支給率を引き上げ

議提議案第2号 秦野市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正することについて

要旨

議員期末手当の支給率を0.1月引き上げ、年間4.3月とするため、改正するもの。

なお、この条例は、公布の日から施行とするが、期末手当の引き上げについては、令和5年12月1日から適用するもの。

委員会での主な質疑

問 職務専念義務や人事評価のな

市長・副市長・教育長の期末手当支給率を引き上げ

議案第56号 秦野市特別職職員の給与等に関する条例の一部を改正することについて

要旨

本市職員の期末手当および勤勉手当の支給率の引き上げに準じて、市長、副市長、教育長の期末手当の支給率を引き上げるため、改正するもの。

付託委員会

総務常任委員会

委員会での主な質疑

問 市職員の期末手当と勤勉手当の支給率引き上げに準じるとのことだが、一般職では、支給するに当たり、人事評価を行っている。特別職については、第三者から評価してもらわなければならないが、ど

市職員の給料月額と勤勉手当の支給率を引き上げ

議案第55号 秦野市職員の給与に関する条例等の一部を改正することについて

要旨

①地方自治法の一部改正に伴い、会計年度任用職員に勤勉手当を支給すること、②国家公務員に準じて、本市職員の給料月額ならびに期末手当と勤勉手当の支給率を引き上げるため、改正するもの。

なお、この条例は、公布の日から施行とするが、給料月額の見直しについては、令和5年12月1日から適用するもの。

付託委員会

総務常任委員会

委員会での主な質疑

問 本改正により、会計年度任用職員の勤勉手当は、国の非常勤職員の取り扱いとの均衡や適正な処

長寿命化のため大規模修繕工事を行ったマンションの固定資産税を減額

議案第57号 秦野市市税条例の一部を改正することについて

要旨

地方税法の一部改正により、長寿命化を図るために大規模修繕工事を行ったマンションについて、固定資産税額の減額割合を設定するため、改正するもの。

付託委員会

総務常任委員会

委員会での主な質疑

問 本改正は、長寿命化を図ることを目的に、大規模修繕工事を行ったマンションに係る固定資産税の減額措置を行うものであるが、制度が複雑であるため、対象者や

遇の確保の観点から支給されることになる。給与面での処遇の均衡が進むに伴う、仕事内容などの変化はどのようなか。

答 適正な処遇の確保などの理由で、勤勉手当が支給されることから、仕事内容などが大きく変わることはない。しかし、給与面での処遇の均衡が進むことは事実であるため、6年度は会計年度任用職員への研修を充実させるなど、組織全体の職員力の向上を図りたい。

採決の結果

委員会 原案可決(賛成全員)
本会議 原案可決(賛成全員)

議会の動向

- 11月 16日(木) 代表者会議・議員連絡会・議員研修会
22日(水) 議案送付
27日(月) 代表者会議・議会運営委員会
30日(木) 市議会第4回定例会議開会【傍聴者数2人】
12月 4日(月) 本会議(議案審議)・議会運営委員会
6日(水) 総務常任委員会
7日(木) 文教福祉常任委員会
8日(金) 環境都市常任委員会
12日(火) 本会議(一般質問)【傍聴者数20人】
13日(水) 本会議(一般質問)【傍聴者数11人】
14日(木) 本会議(一般質問・議案審議)【傍聴者数9人】
1月 9日(火) 代表者会議
16日(火) 代表者会議・議員連絡会
2月 1日(木) 議会運営委員会・市議会第1回臨時会議



<第4回(12月)定例会議の審議結果一覧表>

○：賛成 ●：反対 退：退席 欠：欠席

Table with columns for district (区分), proposal number (議案等番号), proposal name (議案等名), QR code, decision result (採決の結果), and members' votes (志政会, 創和会・市民クラブ, 公明党, etc.).

※令和5年度一般会計補正予算について、順序に従い、次のとおり号数整理を行いました。
①議案第62号・令和5年度一般会計補正予算…第7号から第8号に変更 ②議案第69号・令和5年度一般会計補正予算…第8号から第7号に変更

広告

佐野十全堂薬局
地域に根ざした薬局をめざして
お蔭様で本年にて創業120年になります SINCE1905
〒257-0035 神奈川県秦野市本町2-5-6
代表電話 (0463)81-0031

広告

株式会社 坂本建設
★土木工事一式★
〒257-0003
秦野市南矢名437-4
☎0463-77-5555

第1回(3月)定例会議日程
2月 21日(水) 午前 9 時 30 分 議会運営委員会
26日(月) 午前 9 時 本会議(開会(開議)・施政方針・提案説明)
29日(木) // 本会議(代表質問)
3月 1日(金) // 本会議(代表質問)
4日(月) // 本会議(議案審議)
本会議終了後 議会運営委員会
5日(火) 午前 9 時 予算決算常任委員会(令和6年度予算:総務分科会)
6日(水) // 予算決算常任委員会(令和6年度予算:文教福祉分科会)
7日(木) // 予算決算常任委員会(令和6年度予算:環境都市分科会)
8日(金) 午前 9 時 30 分 総務常任委員会
総務常任委員会閉会后 予算決算常任委員会(補正予算:総務分科会)
11日(月) 午前 9 時 30 分 文教福祉常任委員会
文教福祉常任委員会閉会后 予算決算常任委員会(補正予算:文教福祉分科会)
13日(水) 午前 9 時 30 分 環境都市常任委員会
環境都市常任委員会閉会后 予算決算常任委員会(補正予算:環境都市分科会)
14日(木) 午前 9 時 30 分 議会運営委員会
18日(月) 午前 9 時 本会議(一般質問)
21日(木) // 本会議(一般質問)
22日(金) // 本会議(一般質問)
26日(火) // 議会運営委員会
午前 9 時 45 分 予算決算常任委員会(座長報告・委員会採決等)
常任委員会閉会后 本会議(委員長報告・議案審議・閉会(散会))
本会議終了後 議会運営委員会
議会運営委員会終了後 議会報編集委員会
※会議の日程、時刻は変更することがあります。
※議員への議案送付は、2月19日(月)の予定です。

◆次回の議会だより(令和6年5月中旬の日曜日発行予定)は、第1回(3月)定例会議の概要などをお知らせします。

広告募集中 掲載を希望される際は議事政策課(☎0463-82-9652)までご連絡下さい。(1枠20,000円(縦4.7cm×横10.5cm))